



2020年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年3月27日

上場会社名 株式会社ジャステック 上場取引所 東
 コード番号 9717 URL <http://www.jastec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 村中 英俊 (TEL) 03-3446-0295
 総務経理本部本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年4月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第1四半期の業績 (2019年12月1日～2020年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第1四半期	3,934	11.6	563	26.7	590	30.7	421	38.2
2019年11月期第1四半期	3,526	11.7	444	49.6	451	4.9	304	4.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第1四半期	24.80	24.66
2019年11月期第1四半期	17.94	17.88

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第1四半期	20,145	17,147	84.3
2019年11月期	20,861	17,311	82.3

(参考) 自己資本 2020年11月期第1四半期 16,986百万円 2019年11月期 17,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年11月期	—				
2020年11月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年11月期の業績予想 (2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,797	6.2	1,025	△4.8	1,055	△5.0	709	△5.6	41.75
通期	18,405	7.4	2,302	7.6	2,354	6.9	1,582	8.1	93.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年11月期 1 Q	18,287,000株	2019年11月期	18,287,000株
---------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年11月期 1 Q	1,305,042株	2019年11月期	1,281,562株
---------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年11月期 1 Q	16,987,353株	2019年11月期 1 Q	16,990,723株
---------------	-------------	---------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、TDnetにて同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

(添付資料)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注および販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国景気の堅調な推移と米中間の貿易摩擦の緩和により上昇基調にありましたが、新型コロナウイルスの蔓延による経済活動の停滞が拡大しており、回復の見通しが立っていない状況であります。

不透明な世界情勢の中、わが国経済は、輸出および工業製品の生産に弱さが見られるものの、雇用および所得環境の改善ならびに設備投資増加等、堅調な内需を受けて企業収益は底堅く推移していましたが、2019年10月より実施された消費増税の国内景気への影響に加え、感染症拡大の終息時期が見えないことによる実体経済への影響が強く懸念されます。

IT市場は、人手不足を背景に業務の効率化および自動化を図るために、新しいIT技術(AI、IoT、5GおよびRPAなど)を用いた既存システムの再構築や機能追加等の需要を受けて、引き続き増加基調で推移してきました。また、消費増税を契機とした電子決済の更なる普及が期待されており、関連システムの開発が進むものと予想しております。一方、IT企業は取引先の旺盛なシステム開発需要に応えるために受注体制の確保が求められ、新卒採用および中途採用、ならびに委託先の確保競争が激しくなっております。感染症蔓延を機に在宅勤務を含めたテレワーキングが加速しており、IT業界としては事業への影響が他業界に比べ比較的低下しております。しかしながら、感染症蔓延の終息時期が長期化した場合、取引先の業績およびIT市場への影響が測りかねる状況にあります。

AI：Artificial Intelligence(人工知能)、問題解決などの人間の知的行動の一部をソフトウェアに行わせる技術

IoT：Internet of Things(モノのインターネット)、様々なモノがインターネットを介して繋がり、情報交換することにより相互に制御する仕組み

5G：5th Generation(第5世代移動通信システム)、現行の「第4世代移動通信システム(4G)」に比べて超高速、超大容量、超大量接続および超低遅延で移動通信を実現する基盤技術

RPA：Robotic Process Automation、デスクワークの定型作業をAI等の技術を装備したソフトウェア(ロボット)が代行すること

このような環境下、当社は、前事業年度に引き続き、積極的に幅広い業種からの受注獲得活動を展開し、開発案件の立上げに注力しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益および四半期純利益のいずれについても、業績予想(2020年1月10日公表)および前年同四半期を上回りました。

売上高および利益の業績予想および前年同四半期に対する増加状況は、以下のとおりであります。

	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	対業績予想		対前年同四半期	
			増加額 (百万円)	増加率 (%)	増加額 (百万円)	増加率 (%)
売上高	3,934	100.0	137	3.6	407	11.6
営業利益	563	14.3	108	23.8	118	26.7
経常利益	590	15.0	119	25.4	138	30.7
四半期純利益	421	10.7	104	33.1	116	38.2

市場別区分毎の売上高は、以下のとおりであります。

市場別区分	売上高 (百万円)	構成比 (%)	対業績予想増減率 (%)	対前年同四半期増減率 (%)
素材・建設業	312	7.9	△13.1	47.2
製造業	724	18.4	22.0	△6.2
金融・保険業	1,628	41.4	△4.4	9.5
電力・運輸業	616	15.7	4.3	72.4
情報・通信業	533	13.6	22.7	△4.7
流通・サービス業	117	3.0	4.7	△14.1
官公庁・その他	0	0.0	—	—
合計	3,934	100.0	3.7	11.6

営業利益の業績予想および前年同四半期との増減分析は、以下のとおりであります。

増減分析区分	業績予想との増減		前年同四半期との増減	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)
売上高の変動による増減額	29	0.8	90	2.3
外注比率の変動による増減額	△3	△0.1	△5	△0.1
社内開発分の原価率の変動による増減額	53	1.4	38	1.0
外注分の原価率の変動による増減額	15	0.4	7	0.2
販売費及び一般管理費の変動による増減額	14	0.4	△11	△0.3
営業利益の増減額合計	108	2.8	118	3.0

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末より715百万円減少し、20,145百万円となりました。流動資産は、前事業年度末より723百万円減少し、12,536百万円となりました。これは主として、受注増加に伴い仕掛品が増加したものの、売掛金が減少したことおよび前下期賞与の支給等に伴い現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末より7百万円増加し、7,608百万円となりました。これは主として、繰延税金資産の増加によるものであります。

総負債は、前事業年度末より550百万円減少し、2,998百万円となりました。これは主として、前下期賞与の支給に伴い未払金が減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末より164百万円減少し、17,147百万円となりました。これは主として配当金の支払によるものであります。なお、自己資本比率は84.3%と前事業年度末より2ポイント増加いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期の業績予想につきましては、2020年1月10日に公表いたしました「2019年11月期 決算短信〔日本基準〕」に記載のとおりであり、通期の業績予想は修正しておりません。

また、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響は現時点では見通すことは困難であるため、業績予想には反映しておりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,881,815	9,444,624
売掛金	2,203,416	1,463,242
仕掛品	1,083,642	1,537,287
前払費用	86,527	85,391
その他	11,258	10,684
貸倒引当金	△6,644	△4,423
流動資産合計	13,260,016	12,536,808
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	79,779	77,836
車両運搬具(純額)	4,968	4,472
工具、器具及び備品(純額)	8,213	7,929
リース資産(純額)	192,684	198,838
有形固定資産合計	285,645	289,076
無形固定資産		
ソフトウェア	430,988	449,943
その他	7,119	7,119
無形固定資産合計	438,108	457,062
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001,828	3,909,591
関係会社株式	10,000	10,000
敷金	296,073	297,374
保険積立金	2,255,265	2,185,590
繰延税金資産	249,875	396,485
その他	65,421	64,606
貸倒引当金	△1,005	△1,005
投資その他の資産合計	6,877,458	6,862,643
固定資産合計	7,601,213	7,608,782
資産合計	20,861,229	20,145,590

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	533,201	532,166
短期借入金	—	99,000
リース債務	70,040	74,097
未払金	1,412,669	325,672
未払法人税等	596,609	302,362
預り金	90,741	352,421
プログラム保証引当金	7,519	1,053
賞与引当金	—	409,852
その他	4,049	61,818
流動負債合計	2,714,831	2,158,444
固定負債		
リース債務	123,530	125,815
退職給付引当金	70,841	67,210
役員退職慰労引当金	579,361	586,020
資産除去債務	60,705	60,974
固定負債合計	834,439	840,022
負債合計	3,549,270	2,998,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,238,688	2,238,688
資本剰余金		
資本準備金	2,118,332	2,118,332
資本剰余金合計	2,118,332	2,118,332
利益剰余金		
利益準備金	123,065	123,065
その他利益剰余金		
別途積立金	9,309,300	9,309,300
繰越利益剰余金	4,444,964	4,352,713
利益剰余金合計	13,877,329	13,785,078
自己株式	△1,069,384	△1,106,633
株主資本合計	17,164,965	17,035,465
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,925	△49,176
評価・換算差額等合計	△2,925	△49,176
新株予約権	149,919	160,834
純資産合計	17,311,959	17,147,123
負債純資産合計	20,861,229	20,145,590

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)
売上高	3,526,693	3,934,108
売上原価	2,747,068	3,023,932
売上総利益	779,624	910,175
販売費及び一般管理費	334,679	346,404
営業利益	444,945	563,771
営業外収益		
受取利息	60	69
有価証券利息	4,661	22,844
保険配当金	—	4,410
投資有価証券売却益	1,583	—
その他	1,227	1,431
営業外収益合計	7,533	28,756
営業外費用		
支払利息	486	647
為替差損	9	11
株式交付費	81	30
その他	0	1,242
営業外費用合計	577	1,931
経常利益	451,901	590,596
特別利益		
新株予約権戻入益	729	184
特別利益合計	729	184
特別損失		
固定資産除売却損	6	—
投資有価証券評価損	—	20,823
特別損失合計	6	20,823
税引前四半期純利益	452,623	569,956
法人税、住民税及び事業税	220,400	275,900
法人税等調整額	△72,638	△127,242
法人税等合計	147,761	148,657
四半期純利益	304,862	421,299

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2020年3月19日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記のとおり自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類

当社普通株式

(2) 取得し得る株式の総数

500,000株(上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.94%)

(3) 株式の取得価額の総額

450百万円(上限)

(4) 取得方法

市場買付

(5) 取得期間

2020年3月23日～2020年7月31日

3. その他

(1) 生産、受注および販売の状況

生産、受注および販売の状況については、取引先が属する市場別に区分しております。

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績は次のとおりであります。

市場別区分の名称	生産高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	369,700	34.3
製造業	773,958	△2.3
金融・保険業	2,103,072	7.2
電力・輸送業	775,278	22.7
情報・通信業	485,238	△20.3
流通・サービス業	96,721	△32.8
官公庁・その他	1,828	—
合計	4,605,795	4.4

(注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期累計期間における受注状況は次のとおりであります。

市場別区分の名称	受注高(千円)	対前年同四半期増減率(%)	受注残高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	351,842	45.6	335,436	10.3
製造業	787,154	19.5	1,053,479	0.9
金融・保険業	1,228,180	23.5	1,822,794	9.2
電力・運輸業	470,916	△15.9	456,064	△34.1
情報・通信業	358,358	△24.7	337,948	△11.8
流通・サービス業	92,411	△15.7	124,562	△14.6
官公庁・その他	1,539	228.8	1,720	267.5
合計	3,290,401	8.2	4,132,005	△2.5

(注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績は次のとおりであります。

市場別区分の名称	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	312,432	47.2
製造業	724,941	△6.2
金融・保険業	1,628,271	9.5
電力・輸送業	616,272	72.4
情報・通信業	533,578	△4.7
流通・サービス業	117,847	△14.1
官公庁・その他	764	—
合計	3,934,108	11.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。